

令和2年度 胆振教育研究所

今年度の研究について

胆振教育研究所では様々な事業を行っています。今回は「理論研究」の今年度の研究内容について紹介します。

理論研究

＜研究主題＞

主体的・対話的で深い学びの実現を 目指した授業づくり (3年次)

＜主題設定の理由＞

教育改革の動向より

情報化やグローバル化といった急激な社会的変化の中では、子どもたちに持続可能な社会の創り手となるために必要な力を確実に備えさせることが、これからの学校教育に求められています。

平成29年に告示された新学習指導要領では、これまでの学校教育の蓄積を生かし、子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成することを目指しています。そのため、全ての教科等の目標及び内容を、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で再整理されました。

このような資質・能力を育むためには、学びの量とともに、質や深まりが重要であり、子どもたちが「どのように学ぶか」という主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が重要であるという視点のもと総則にも規定されました。

私たち教員は、改訂の趣旨を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善(アクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善)を推進することが求められます。

学校現場の声から

平成28年度の本教育研究所の調査課題研究「アクティブ・ラーニングの取組アンケート」から、次のような課題が見られることがわかりました。

《課題として見られること》

- 実践している教科・領域に差があること。
- 教員間や学校間でアクティブ・ラーニングに対する共通認識を図ること。
- アクティブ・ラーニングの実践的なおさえを具体化して実践していくこと。

胆振管内の小・中学校が、どの教科・領域においても主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善を推進するにあたり、先進的な実践や各学校での具体的な取組を交え、研究を深めていくことが大切だと考えます。

【3年次】 理論研究のまとめ

- 主体的・対話的で深い学びに関わる要点の整理
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた各教科の単元デザイン
- 主体的・対話的で深い学びにおける評価について

教育理論に関する
研究の紀要として発行
(2月末予定)

令和2年度

研究委託校・実践校

今年度、胆振教育研究所と共同で研究を進めていただく、研究委託校と実践校が決まりましたので、その研究の概要をお知らせします。



研究委託校一覧

豊浦町立豊浦小学校

校長／大谷 昌史
研究員／板垣 武宏

今年度予定なし

関わりやつながりの中で自己の生き方について考えを深められる児童の育成

～考える道徳、議論する道徳の
授業づくりを通して～

研究領域：道徳科

洞爺湖町立洞爺湖温泉小学校

校長／柿崎 秀顕
研究員／永沼 千枝

11月6日(金)

基礎・基本を身に付け、自ら学ぶ子の育成

～算数科における主体的・協同的な
学習を目指して～

研究領域：算数科

壮瞥町立壮瞥中学校

校長／松岡 賢晃
研究員／田村 晶子

今年度予定なし

“自ら考え、伝え合うことができる力”の育成

～思考ツールを活用した言語活動の
充実を通して～

研究領域：道徳科

白老町立白翔中学校

校長／穴田 博樹
研究員／西川 潤

今年度予定なし

主体的・対話的に学ぶ生徒の育成

～秋田型授業をモデルとした
授業改善を通して～

研究領域：各教科

安平町立遠浅小学校

校長／吉成 透
研究員／河野 靖

今年度予定なし

複式学級を有する学校の特性を生かした
学習指導の深化・充実を目指して

～少人数でも主体的・対話的で深い学びを
実現するための指導の工夫～

研究領域：国語科・算数科

厚真町立厚真中央小学校

校長／吉岡 ゆかり
研究員／本村 瞬

11月20日(金)

**主体的・対話的で深い学びの実現に
向けた指導方法の工夫**

～国語科における評価に基づく
授業改善を通して～

研究領域：国語科

むかわ町立宮戸小学校

校長／村上 圭介
研究員／菊地 紗耶佳

今年度予定なし

**「主体的・対話的で深い学び」の実現に
向けた指導法の研究**

～論理的に考える力の向上を目指して～

研究領域：複式授業

登別市立若草小学校

校長／大熊 龍也
研究員／山岸 大介

今年度予定なし

**主体的・対話的で深い学びの
実現に向けた授業づくり**

～系統的に学びを積み上げる国語の
授業を通して～

研究領域：国語科

伊達市立光陵中学校

校長／田仲 英明
研究員／土屋 法明

今年度予定なし

**小中高との連携を意識した
確かな学力の向上**

～主体的・対話的で深い学びの
実現に向けた授業づくり～

研究領域：各教科

研究実践校一覧

白老町立白老中学校

校長／小林 俊文
研究員／池淵 賢太郎

次年度開催予定

**学ぶ姿勢を身につけ、確かな学力の
定着を目指す授業の充実**

研究領域：全教科

厚真町立上厚真小学校

校長／井内 宏磨
研究員／阿部 巧

次年度開催予定

**自分の考えをもち、主体的・協働的に
学ぶ子供の育成**

～道徳科と教科等のつながりを
意識した授業づくり～

研究領域：道徳科・特別活動・自立活動

5分間ミニ研修

主体的・対話的で深い学びとは？

小学校では今年度から、中学校では次年度から全面実施になる学習指導要領で、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が求められます。では、主体的・対話的で深い学びとはどのようなものなのでしょうか？平成28年の中央教育審議会答申では、次のように示されています。

主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる。



興味や関心を高める



見通しを持つ



自分と
結び付ける



粘り強く取り組む



振り返って次へつなげる

対話的な学び

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める。



互いの考えを比較する



多様な情報を収集する



思考を表現に
置き換える



多様な手段で説明する



先哲の考えを
手がかりとする



共に考えを
創り上げる



協働して課題解決する

深い学び

習得・活用・探求という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりする。



思考して問い続ける



知識・技能を習得する



知識・技能を
活用する



自分の思いや
考えと結び付ける



知識や技能を概念化する



自分の考えを
形成する



新たなものを創り上げる

胆振教育研究所では、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業づくりについて研究しています。ホームページにも掲載していますので、授業改善の参考にいただければと思います。

理論研究QRコード



■発行所 胆振教育研究所 TEL・FAX 0143-80-3100 ホームページ <http://www.iburi-education.jp>
〒059-0551 登別市登別温泉町123-1 のぼりべつ文化交流館 カント・レラ2階

■発行者 野崎 均

■印刷所 (有)デザインワーク・エーチ 登別市幌別町6-20-34 TEL 0143-88-1890・FAX 0143-85-1890
E-mail work.d@bridge.ocn.ne.jp

所報
いぶり